※令和４年度以降入学生用

学校番号	1204

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	第２学年	MY WAY Logic and Expression　Ⅰ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「コミュニケーション活動」と「文法指導」の二つを主軸として英語力を伸ばします。基本的な文法事項を学習しながら基礎基本をかため、レッスンごとに用意された自己表現活動を通して段階的に「話す」「書く」力を伸ばします。
身近なトピックである、日常生活、学校生活、国際協力、環境、科学、芸術、スポーツ、健康、食文化など高校生の視点から取り上げられた題材を用いて、学期ごとに授業の中で発信、発表を行います。ペアワーク、教室内での発表等、恥ずかしがらずに活動に参加し、考える力、発信する力をつけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや簡単な指示を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する短い会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することができる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・身近な事柄について簡単な英語で書かれたごく短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。	・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポートがあれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・自分についての基本的な情報を、多くの支援があれば、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Let’s Start L1 Bouldering？ How nice! L2 Famous People L3 Aquarium Adventure	読むこと	a: 中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について、イラストなどを参考にして、理解している。 b: 中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について、イラストなどを参考にして、理解している。 c: 中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について、主体的に、イラストなどを活用しながら理解しようとしている。	小テスト 定期考査
		話すこと	a: 自己紹介するために必要となる「現在形（be 動詞 / 一般動詞）」に関する事項を理解している。 b: 自己紹介をするために、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 c: 自己紹介をするために、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。	小テスト 定期考査 （ライティング）
		書くこと	a: 相手にその人の魅力が伝えるために必要となる「過去形（be 動詞 / 一般動詞）」に関する事項を理解している。 「発表の始めと終わり」の表現の意味や働きを理解している。 b: 紹介したい「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 c: 紹介したい「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。	小テスト パフォーマンス テスト
		聞くこと	a: SNS で伝えられるために必要となる「現在進行形」および「過去進行形」に関する事項を理解している。 b: 「今していること」や「過去にしていたこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 「今していること」や「過去にしていたこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト 定期考査 （リスニング）
	中間考査			
	L4 My Summer Plan L5 UFO Sightings L6 Homestay	話すこと	a: 「夏休みの予定」を伝え合うために必要となる「未来表現（will / be going to）」に関する事項を理解している。 「誘う・提案する」表現の意味や働きを理解している。 b: 「夏休みの予定」を伝え合えるように、「予定」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 c: 「夏休みの予定」を伝え合えるように、「予定」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。	パフォーマンス テスト
		聞くこと 話すこと	a: 「自分が経験したこと」を紹介するために必要となる「現在完了形（経験 / 継続）」に関する事項を理解している。 「聴衆を引きつける」表現の意味や働きを理解している。 b: 「自分が経験したこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 c: 「自分が経験したこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝え合おうとしている。	定期考査 （ライティング）
		書くこと	a: 英語で Email を書くために必要となる「現在完了形（完了 / 現在完了進行形）」に関する事項を理解している。 「メールのあいさつ」での表現の意味や働きを理解している。 b: 英語で Email を書くために、（「完了したこと」）「継続していること」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 c: 英語で Email を書くために、（「完了したこと」）「継続していること」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2	L7 Which is faster?	聞くこと	a: いろいろなものを「比較」するために必要となる「比較（比較級 / 最上級 / as ... as ～）」に関する事項を理解している。 「驚く」表現の意味や働きを理解している。	リスニングテスト 定期考査 （リスニング）

※令和４年度以降入学生用

	L8 Great Inventions L9 Save the Earth Activity Station 3		b: 「いろいろなものの比較」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 「いろいろなものの比較」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと 書くこと	a: 身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために必要となる「助動詞（can / may）」に関する事項を理解している。 「理由を述べる」表現の意味や働きを理解している。 b: 紹介したい「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 c: 紹介したい「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング） （ライティング）
		読むこと 書くこと	a:「環境問題」についてのホームページを作成するために必要となる「助動詞（must / have to / should）」に関する事項を理解している。 「事実を伝える」表現の意味や働きを理解している。 b: 「環境問題」についてのホームページを作成するために、「環境問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 c: 「環境問題」についてのホームページを作成するために、「環境問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。	小テスト 定期考査 （ライティング）
		話すこと	a: 効果的なスピーチやプレゼンテーションをするために必要となる「スピーチの型」や「プレゼンテーションの型」、そして、それぞれの発表に必要な表現を理解している。 b: スピーチやプレゼンテーションをする上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。 c: スピーチやプレゼンテーションをする上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。	パフォーマンス テスト
	中間考査			
	L10 Masterpiece L11 My Future Job L12 World Heritage Activity Station 4	聞くこと	a: さまざまな「芸術作品」について話すために必要となる「受動態」に関する事項を理解している。 「同意する」表現の意味や働きを理解している。 b: 「芸術作品」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 「芸術作品」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト 定期考査 （リスニング）
		読むこと 書くこと	a: 「将来なりたい職業」について発表するために必要となる「不定詞（名詞的用法）」および「動名詞」に関する事項を理解している。 「順序を述べる」の表現の意味や働きを理解している。 b: 「将来なりたい職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の展開や構成を工夫して、書いて伝えている。 c: 「将来なりたい職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。	定期考査 （ライティング）
		話すこと	a:「世界遺産」を紹介するホームページを作成するために必要となる「不定詞（副詞的用法 / 形容詞的用法）」に関する事項を理解している。 「出典・引用を示す」表現の意味や働きを理解している。 b: 「世界遺産」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 c: 「世界遺産」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。	パフォーマンス テスト 定期考査 （ライティング）
		話すこと	a: ディスカッションをするために「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「ディスカッション」に必要な表現や態度に注意しながら、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合う技能を身に付けている。 b: ディスカッションをする上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「ディスカッション」に必要な表現を用いながら、基本的な流れに沿って、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 c: ディスカッションをする上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「ディスカッション」に必要な表現を用いながら、	定期考査 （スピーキング）

※令和４年度以降入学生用

			基本的な流れに沿って、情報や、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。	
	期末考査			
3	L13 Pictogram L14 Cool Japan L15 What's SDGs? Activity Station 5	聞くこと	a: 人々がしている様子を描写するために必要となる「分詞（現在分詞 / 過去分詞）」に関する事項を理解している。 「図表を説明する」表現の意味や働きを理解している。 b: 「ピクトグラム」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 「ピクトグラム」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	小テスト 定期考査 （リスニング）
		話すこと	a: 「日本文化」を海外に発信するために必要となる「関係代名詞」に関する事項を理解している。 b: 「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合っている。 c: 「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。	定期考査 （スピーキング）
		読むこと	a: 「国際協力」についての意見や感想を書くために必要となる「仮定法」に関する事項を理解している。 「意見を述べる」表現の意味や働きを理解している。 b: 「SDGS」について、理解を深めるために、「SDGs」に関する記事や感想文を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 「SDGS」について、理解を深めるために、「SDGs」に関する記事や感想文を主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: ディベートを進める上でのルールやディベートに必要な表現を理解している。 b: 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、ディベートの基本的な流れに沿って、賛成や反対の立場に立った場合の意見や主張を、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 c: 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、ディベートの基本的な流れに沿って、賛成や反対の立場に立った場合の意見や主張を、論理の展開や構成を工夫して、話して伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度